

# 生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	前置血管の評価における MRI 検査の有用性の検討		
1. 研究の目的と方法	前置血管は児の周産期死亡を来しうる、重大な疾患ですが、診断基準において内子宮口から前置血管の距離に関して明確な基準はありません。診断は一般的に経膈超音波検査で行われますが、内子宮口から前置血管の距離が正確に評価できない症例は多くあります。胎児 MRI 検査を用い、内子宮口から前置血管の距離を正確に評価した症例を検討することで、新生児予後が向上する可能性があると考えております。		
2. 研究期間	倫理委員会承認日～2025年3月31日まで、研究の実施を予定しています。		
3. 対象となる方等	慈恵医科大学附属病院にて、2020年1月1日から2024年6月30日までにMRI検査を用いて前置血管を評価した成人女性が対象となります。		
4. 研究に利用する試料・情報について	(1) 試料の種類	試料は使用しません。	
	(2) 試料の取得の方法	試料は使用しないため、該当しません。	
	(3) 情報の種類	母体年齢、妊娠方法、既往歴、家族歴、妊娠における母体リスク、新生児体重、MRI画像	
	(4) 情報の取得の方法	診療録から診療時のデータを収集します。	
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(2)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1) 研究責任者 または研究 代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学 産婦人科学講座
		氏名	鶴岡 佑斗
	(2) 試料・情報の 管理責任 者	(1)の研究責任者と同じです。	
(3) 共同で研究 を実施する 機関とその 責任者	この研究では共同で研究を実施する機関はありません。		
6. 試料・情報を他機関とやり取りすることについて	この研究では、外部の機関と試料・情報をやり取りすることはありません。 情報の利用開始日：2024年9月頃～		
【問い合わせ先】	機関名：東京慈恵会医科大学 産婦人科学講座 研究責任者：助教 鶴岡 佑斗（つるおか ゆうと） 窓口担当者：助教 鶴岡 佑斗（つるおか ゆうと）		

	電話番号：03-3433-1111（内線 2741）
--	----------------------------

	対応時間：平日 9：00 ～ 17：00
--	----------------------

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。

研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。